

幌別小学校と幌別東小学校の統合に関する学校統合委員会 第4回新校区検討部会 議事録

日時 令和4年10月14日（金）18時00分

会場 幌別小学校 外国語教室（2F）

出席者 （委員）

齊藤委員、赤坂委員、原委員、田中委員、岡崎委員、山田委員、鳴海委員、藤江委員、古田委員、村上委員、竹中委員、荒関委員、太田委員、伊清委員、柴田委員、猪子委員

（事務局）

堀井部長、中島参与、舘下次長、近間総務 G 総括主幹、西川原学校教育 G 総括主幹、中井学務主幹、蓬田主査

○部会長 時間となりましたので、これより、幌別小学校と幌別東小学校の統合に関する学校統合委員会の第4回新校区検討部会を開催いたします。

前回は、現在、幌別東小学校区で実施されている「放課後子ども教室」を、統合後の幌別小学校区でどのようにしていくのか協議しました。

その結果、統合後の幌別小学校区における「放課後子ども教室」については、統合後の幌別小学校区では、放課後子ども教室を個別に実施することは行わず、児童館に一本化することとし、児童館における取組に関しては、新児童館建設後の状況、統合後の幌別小学校区における放課後児童の支援環境なども見ながら、その時点で検討することが確認されました。

本日も引き続き、統合に関わる議題に関し議論を進めますが、今回は、統合前に実施する両校児童の交流事業に関し協議したいと思います。

さっそく会議次第にしたがって進めますが、協議事項に入る前に、会議次第2として、統合に向けた今後の流れについて、事務局より情報提供があります。事務局、よろしくお願いいたします。

○事務局 (資料に基づき説明)

○部会長 ありがとうございます。事務局より、「統合に向けた今後の流れについて」説明がありました。これについて質問などはありませんでしょうか？

(なしの声あり)

○部会長 続きまして、会議次第3は協議事項です。協議事項「(1) 児童同士の交流事業について」であります。これに関し、交流事業として想定される取組や具体的な計画を作成するまでの流れなどに関し、事務局で資料を用意しているとのことですので、説明をお願いします。

○事務局 (事務局より資料に基づき説明)

○部会長 ありがとうございます。ただいま事務局より、「児童同士の交流事業について」説明がありました。交流事業自体は、学校の教育課程の中で行われるもので、その具体的な計画は学校同士で協議して決定することになるとの説明でした。そこで今日は、来年度に予定される学校同士の協議に生かしていくためにも、交流事業として取り入れて欲しい内容や進め方に関し、部会員の皆さんから意見をいただきたいとのこと。これについて、質問や意見などはありませんでしょうか？

○委員 交流授業の内容についてですが、統合前に、遠足や宿泊研修などを共同で実施するとなると、児童にとってもストレスですし、先生達も非常に大変なのではないかと思います。そうしたことを考えると、交流事業として、あえて遠足や宿泊研修などを共同実施する必要はないのではないかと思います。

○部会長 ありがとうございます。事務局、どうでしょうか？

○事務局 さきほど申し上げましたように、ここでいただいた意見を踏まえて、来年度、学校同士の統合準備委員会で検討していく事になりますので、いまの意見も念頭に置きながら検討していくことになろうかと思えます。

○委員 統合の件は、保護者には一定程度理解されていると思いますが、やはり子どもたちにも理解してもらう必要があるかと思えます。事前の交流事業を行うにあたっては、児童にも統合に関する説明をしっかりと行っていただきたいと思えます。

○部長 ありがとうございます。事務局、いかがでしょうか？

○事務局 令和6年度、一年間を通じて交流授業を実施することになりますので、その前段においては、両校とも協力し、統合に関し、しっかりと子どもたちに説明したいと思えます。

○部長 他に意見、質問等ございませんでしょうか。私からもひとついいでしょうか。交流事業に関しては、例えばアンケートを行うなど、保護者から意見を聞く機会を設けるということはないのでしょうか。やはり両校がひとつになることについて、事前の交流事業も含め、不安を持っている保護者もいるかと思えますので、交流事業の内容を検討するにあたって、保護者の意見を聞く機会があってもいいのかなと思うのですが。

○事務局 さきほど申し上げたように、事前の交流事業はあくまでも教育活動の中で行われることになり、教育活動については、学習効果なども考えながら、学校がその内容を検討することになりますので、基本的には、学校が主体となって考えることになります。ただ、検討の過程で、参考に保護者の声を聞くということは、あり得ることですので、アンケートを行うかどうかに関しても、学校同士で組織される統合準備委員会で検討することになろうかと思えます。

○部 会 長 ありがとうございます。その他、質問等ございませんか。それでは、事前の交流事業については、さきほど事務局から説明のあった手順で進めていくということによろしいでしょうか？

(異議なしの声あり)

○部 会 長 本日は、統合前に実施する児童同士の交流事業について議論を行ってきました。統合前に実施する児童同士の交流事業の具体的計画については、来年度、両校関係者で組織する統合準備委員会で検討することになりますが、統合準備委員会においては、本日いただいた意見も参考に検討していくことになろうと思えます。その内容については、計画が固まり次第、各学校より説明があるものと思えます。次に、今後についてですが、新校区検討部会としては、本日まで4回にわたり協議を行ってきましたが、次回以降に関し事務局より説明をお願いします。

○事 務 局 新校区検討部会の方では、統合後の幌別小学校区に関わる事項について協議を行ってきました。今回のテーマをもちまして、新校区検討部会の協議事項は概ね終了したものと思えます。今後は、この部会でまとめた結論を学校統合委員会の方に持ち上げて、統合委員会に場を移して協議を続け、最終結論を得ることになります。以上でございます。

○部 会 長 ありがとうございます。事務局より今後の流れについて説明がありました。新校区検討部会としての協議は今回で終了し、今後は学校統合委員会で議論を続けるとのことですので。これに関し委員の皆さんから質問などはありませんでしょうか？

(なしの声あり)

○部 会 長 最後に会議次第4の「その他」について、事務局より何かありますでしょうか？

○事務局 本日は、皆様から児童同士の事前の交流授業について意見をいただきました。遠足ですとか、宿泊体験学習、こういう物は、学校が一つになる前に実施するのは、中々戸惑いも大きいのではないかという様なご意見もいただきましたので、これも踏まえて、次年度、学校同士で検討していくことになろうかと思えます。また、事前交流授業をやる前に、子どもたちに統合についてわかりやすく伝えて、子どもたちが戸惑わないように対応して欲しいという意見もいただきました。また、具体的な内容を検討するにあたって、一般の保護者からも意見を聞いて欲しいというような要望もいただきましたので、これらも踏まえて、来年度、学校間で調整していくことになろうかと思えます。さきほどお話ししましたように、新校区検討部会としての協議は本日で終了になります。今後は、親委員会であり、学校統合委員会に協議の場を移すことになります。ただ、もう一方の部会でもあります、幌別東小学校区検討部会での協議はまだ続いておりますので、この東小学校区検討部会での協議が終了次第、学校統合委員会本体での会議を実施したいと思っております。学校統合委員会の委員をかねていただいている皆さんには、あらためて開催日時等を書面で連絡させていただきたいと思っております。最後になりますけれども、部会員の皆様におかれましては、大変お忙しい中ここまで議論に参加いただきありがとうございました。

○部会長 ただいまの説明に関し、委員の皆さんから質問などはありませんでしょうか。また、全体を通じて委員の皆さんから、何かありませんでしょうか？

(なしの声あり)

○部会長 無いようですので、これで「第4回新校区検討部会」を終了します。皆さん、長時間にわたりありがとうございました。